

広島口腔保健センターは…

特別なサポートが必要な方々の
さまざまなニーズに合わせて
安心安全に歯科治療を提供していきます。

広島口腔保健センターは
一般社団法人広島県歯科医師会が
管理運営を行っております。



ごあいさつ

当センターは、地域の歯科医院では診察を受けることが困難な方々に対し安心安全な歯科医療を提供するための拠点として開設いたしました。通常の診療はもちろんのこと日帰り全身麻酔、静脈内鎮静法、笑気吸入鎮静法など様々なアプローチを用いて無理なく安全に診療を進めていきます。また、食べたり飲み込むことが困難な方に対しては摂食嚥下機能検査、機能訓練を行います。さらにセンター内に情報の集約、共有、発信、相談の窓口として地域歯科医療連携室を設置し、地域で見守る歯科医療連携体制を構築していきます。

広島県歯科医師会は、県民の皆様が等しく歯科保健医療を享受できるよう今後も環境整備を続けていきます。

診療時間

予約制 お電話でお問い合わせください

診療時間	月	火	水*	木	金	土*	日
9:00~12:00	●	●	休診	●	●	●	休診
13:00~17:30	●	●	休診	●	●	●	休診

※原則、毎月第4週の水曜日は診療、土曜日は休診とします。

アクセス

JR広島駅新幹線口から
徒歩6分(約450m)

広島市東区二葉の里
三丁目2番4号
広島県歯科医師会館1階

◎来院専用
駐車スペースあり



TEL:082-262-2555

FAX:082-262-2556

地域歯科医療連携室 TEL:082-264-8855



<https://www.hpda.or.jp/hohc/>

広島口腔保健センター

検索



【作成】一般社団法人 広島県歯科医師会

令和6年6月発行

障害児(者)・要介護高齢者等対応歯科医療機関

広島口腔保健センター



広島県歯科医師会イメージキャラクター
「はっぼくん」



一般社団法人
広島県歯科医師会
Hiroshima Prefectural Dental Association

このような時に当センターを是非ご活用ください

障害児(者)等の一般歯科治療

通常のむし歯や歯周病の治療、
歯科衛生士による
口腔衛生指導を行います。
治療が苦手な方に対しては、無理なく治療を行えるように、
トレーニングを行います。



笑気吸入鎮静下 静脈内鎮静下 歯科治療

意識がある状態で
不安感や恐怖感などの
ストレスを和らげます。

日帰り 全身麻酔下 歯科治療

脳性麻痺などで
体のコントロールが難しい方、
恐怖感や嘔吐反射が強い方など、
歯科麻酔医による全身管理のもと、意識のない状態で、
痛み無く治療が受けられます。



食べる 飲み込むための 診断・治療と訓練

障害や病気の後遺症、老化などによっておこる
お口の障害を診断・治療し、食べる・飲み込むための訓練をします。



障害がある方、介護が必要な方、認知症を含む持病がある方、恐怖感や嘔吐反射が強い方、ご自身での歯みがきが困難な方、食べることや飲み込むことが困難な方など、「一般の歯科診療所での歯科治療が困難な方」を対象にしております。
予約制となっておりますので、事前にお問い合わせください。



地域歯科医療連携室

障害がある方、あるいはその保護者や関係者、地域で医療に従事しておられる方々との情報提供、情報交換、相談等の業務を行います。



回復室

麻酔が覚めるまで個室の歯科麻酔医がベッドでゆっくり過ごせます。全身管理を行います。



全身麻酔室



嚥下造影検査(VF)室

専門の歯科医師により、レントゲンを使用し飲み込みの様子を録画しながら確認します。



広島口腔保健センター平面図



センターエントランス

院内はすべてバリアフリーです。

受付・待合室



車イスのまま、明るく落ち着く空間でゆっくりお過ごしいただけます。

大診療室



車イスのまま、バリアフリーで移動できます。レントゲンも車イスのまま撮影できます。

レントゲン室/CT



機能訓練室

専門の歯科医師により、安全に食べるための摂食嚥下機能訓練を行います。



嚥下内視鏡検査(VE)

内視鏡を使用して、飲み込みの様子を確認しながら検査します。